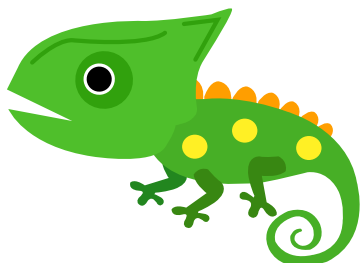


わに

くちをとじるちからはつよいが  
くちをあけるちからはよわい。

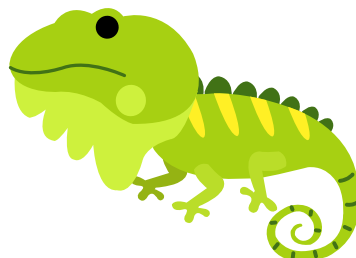
さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた



かめれおん

からだのいろをいろいろないろ  
にへんかさせることができる。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた



いぐあな

しっぽをふくめて2めーとるにも  
なるおおきないぐあなもいる。

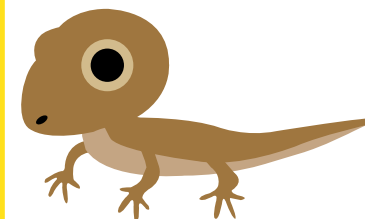
さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた



えりまきとかげ

きけんをかんじると2ほんあし  
でたちあがってはしりだす。

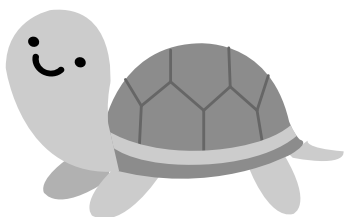
さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた



やもり

やもりはがいちゅうをたべて  
おうちをまもってくれている。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

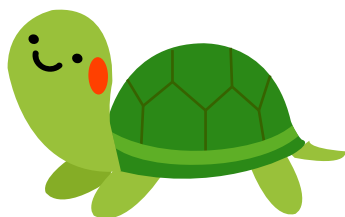


ちゅうい

ぜにがめ

かめのなかではこがた。  
くさがめとよばれることもある。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

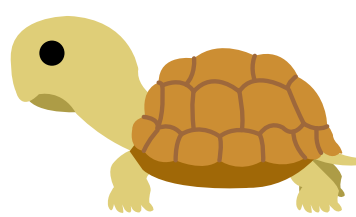


ちゅうい

みどりがめ

みどりいろのこうらとかおの  
あかいもようがとくちょう。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

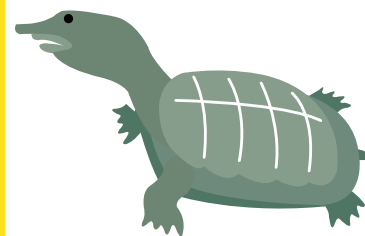


ちゅうい

ぞうがめ

100さいいじょういきるかめで  
からだもかなりおおきい。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

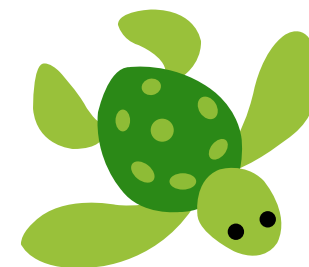


ちゅうい

すっぽん

ほかのかめとちがってすっぽん  
のこうらはやわらかい。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた



ちゅうい

うみがめ

うみにすむかめ。たまごをうむ  
ときだけりくじょうにあがる。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた